

蕨 広報WARABI 8

2021/令和3年
わらび・850

- 令和3年8月1日発行／発行所・蕨市役所
- 7月1日現在人口：75,869人 前月比 -20人
世帯数：40,415 人口密度：14,847人/km²
- 蕨市の面積 5.11km²

～今月の特集～



- 語り継ぐ記憶 平和特集…………… 2
- 夏休みは図書館へGO!…………… 5
- 新型コロナワクチン接種…………… 8

～今月の表紙～ 夏を満喫！

梅雨が明けた7月16日。たんぼぼ保育園のプールに年長組30人の歓声が響いていました。楽しい夏になりそうですね。



平和特集

上段／現在の錦町1丁目付近で兵隊ごっこをする子どもたち
中段／蕨駅での出征兵士壮行会
下段／蕨第一国民学校(現・北小学校)での軍事教練

あの日を忘れない

いま、伝えたい



終戦から76回目の夏を迎えました。戦争体験者の高齢化は進み、先の大戦の記憶は徐々に薄れつつあります。今月は、市民のかたの戦争体験談を紹介し、あらためて、戦争の恐ろしさと平和の尊さについて考えてみたいと思います。

証言①

「死ぬのはいっしょ」と父が...



おちあい よしこ
落合 嘉子さん(88歳・南町2丁目)

いつしか仲間内で最年長となり、当時を知る人も減りました。忘れたいほど辛い記憶もあります。振り返ります。

蕨町から苦しい疎開

私の生家は北町1丁目。日本で初めて新幹線を作った日本車輜製造蕨工場の近くです。戦争が激しくなる前は三学院の境内で、蕨第一国民学校(現・北小学校)初等科(※)の同級生と遊ぶこともありました。

昭和19年になり戦況が悪化すると、海軍の父を除いて、親戚がいる栃木県足利^{あしかが}に疎開し、六畳一間で暮らす生活に。これが地獄でした。なぜか私の体だけにシラミがわくのです。学校では他の子に感染するからと消毒され、「東京から持ち込んだ」といじめられる毎日。窮状を父に訴えると、「そんな思いをするなら帰ろう。死ぬときはみんないっしょだ」と言われ、年明けに蕨に戻ることができました。

生活はただ戦争一色

しかし、当時の蕨は一日に何度も空襲警報が鳴り、決して気は休まりませんでした。朝起きると、布団を防空壕^{くわうごう}に



厳しくも優しくあった父の横で(4歳頃)

※当時の義務教育は国民学校初等科の6年間。修了後は、そのまま同高等科に進む人など進路はさまざまでした

県内で2番目の被害を受けた蕨



軍需工場が複数あった蕨は、戦争末期の昭和20年に3度の空襲に遭いました。死者50人、家屋の焼失・全半壊など400戸の被害は、県内では熊谷に次ぐものです。

最も激しかった2回目(4月13日～14日)は、現在の南町2・3丁目から北町2丁目まで約1キロメートルが広範囲に爆撃されました。※落合さんの空襲体験はこのときと推定されます。



女学校入学時の記念写真(昭和21年頃)

運んで逃げる準備。4月になり、高等科に進学しますが、もはや授業などは行われず、戸田の工場に駆り出され、毛布を縫っていました。今思うと、子どもにそんな労働をさ

せる国が戦争に勝てるはずがありません。しかし、当時は、ただ生きるのに必死で何も考えられませんでした。食糧事情も悪化し、配給のジャガイモを求めて並んだり、近くで野菜を育てたりして飢えをしのぎました。家の中では楽しい話などもつての外。暗いなか「ウーウー」という警報におびえるのみで、戦争を中心に生活は回っていました。

火の海を抜け浦和に

そして、ついに空襲の日が来ました。爆弾が降り注ぐなか、一本の傘の両端を持った両親が、私、妹、そしてまだ幼い弟を挟み、ただ必死に逃げ回りました。辺り一面がボンボン燃えており、まるで火の海。とにかく熱く恐ろしかったです。焼夷弾で焼け落ちる建物を抜けて向かった先は浦和方面の田んぼ。顔をうずめてなんとか難を逃れました。奇跡的に家族はみんな無事で家も残りましたが、ほんとうによく助かったと思います。

戦後の窮乏〜幸せへ

終戦の日、父から「戦争に負けた。もう大丈夫だよ」と言われたときは心底ほっとしました。しかし、その後も物資の不足は深刻で、引越した南町から北町まで、砂利道をはだして学校に通ったり、米軍機が日本車輛の土地に落とす食糧を拾いに行ったりと苦しい生活は続きました。やがて、私は女学校への進学を

証言② 女学生が爆弾の部品を作って…

耳もすっかり遠くなりました。戦争は遠い昔の出来事だ。夢のようですが、精いっぱい思い出してお話しします。



屋外で煮炊きする落合さん(左端・昭和21年頃)

を経て結婚。子や孫に恵まれ、何不自由なく健康に暮らしている現在は、ほんとうに幸せです。堪え忍ぶばかりでまともにも勉強もできなかった私と違い、皆さんはよい時代に生まれました。ぜひ今を楽しみ、平和を守り続けてほしいです。



みつはし 道子さん(90歳・中央3丁目)

下町を焼いた大空襲

私は、荒川区日暮里駅前にあった老舗和菓子屋の娘です。小さいときからお届け物などお店の手伝いをしており、父も私を頼りにしていました。初めて米軍機のB-29を見たのは昭和19年8月末。ずいぶんりっぱな飛行機だなと空を見上げたものです。あんな怖い目に遭うとも知らずに…。企業整備(※)で店が閉じられ、裏手の家に暮らしていた昭和20年3月10日。B-29が大編隊で押し寄せました。父は留守で、家には母と私の2人だけ。「女・子どもは逃げろ」という声に防空壕を飛び出した私たちは、谷中壺園を

平和都市宣言

昭和20年8月、広島、長崎に人類初の原子爆弾が投下され、早くも40年の歳月が流れました。

その間、唯一の被爆国である我が国は、恒久平和を崇高な理念として憲法に掲げ、自由と正義を愛し、世界平和に寄与してきました。

しかるに今、世界の超大国を中心とした核保有国が競って核軍備拡充を図っていることは、まことに脅威であり、この核軍拡競争に対して、世界のいたるところで、平和希求の叫びがとみに高まりつつあります。

このような国際情勢の中で、戦争は人間が起こすものであり、また人間の力によってこれを防ぐことができることをしっかりと心に刻み、平和で豊かな社会を次の世代に引き継いでいくことが、現代に生きる我々の責務であると考えます。

私たち蕨市民は、平和憲法の精神を守る立場から、非核三原則が厳守されることを強く希望し、世界のあらゆる国の核兵器の速やかな廃絶を願うものであります。

蕨市は、市民の平和を願う心を結集し、ここに「平和都市」であることを宣言いたします。

昭和60年9月9日 蕨市

平和都市宣言が示すとおり、私たち一人ひとりが、戦争の記憶と平和への思いを心に刻み、次の世代へと引き継いでいきましょう。



蕨市平和都市宣言塔
(蕨駅西口駅前広場)

学校で爆弾作る日々

また、当時通っていた女学校では、風船爆弾(※)の部品を作られました。作業場所

は、校舎があった小石川伝通院の境内に建てられた小屋。憲兵が見回るなか、はんだごてで、約1センチの金箔2つをV字の隙間に貼り合わせました。報酬も出ました。学校で勉強するのではなく、兵器を作り給料をもらうなんて……。振り返ると恐ろしい時代です。

終戦の詔勅は疎開先で聞きました。情報が限られ、「日本は必ず勝つ」と教育されていた私は半信半疑でした。東京に戻るとその後の空襲で家は全焼しており、当時の物も全て焼失。しかし、戦後の平和をいただいたいて、家族を作り、好きな歌を楽しめました。安心して暮らせる今の日本は素晴らしいです。この平和が末永く続くことを願っています。

目指して逃げました。道中、陸橋から、田端方面を襲う敵機が見えました。照明弾の光がともも明るかったです。たどり着いた霊園の墓石の上で、恐怖に震えながら過ごした一夜は忘れられません。翌日、焼け残った家で父と再会でき、ようやく安心しました。



風船爆弾の模型(東京都江戸東京博物館)

終戦：平和への願い

終戦の詔勅は疎開先で聞きました。情報が限られ、「日本は必ず勝つ」と教育されていた私は半信半疑でした。東京に戻るとその後の空襲で家は全焼しており、当時の物も全て焼失。しかし、戦後の平和をいただいたいて、家族を作り、好きな歌を楽しめました。安心して暮らせる今の日本は素晴らしいです。この平和が末永く続くことを願っています。

平和を願う催し

展示や体験談などを通して、平和について考えませんか。

平和祈念の黙祷

●原爆死没者・戦没者追悼のため、黙祷を呼びかけ／6日(金) = 午前8時15分 9日(月・祝) = 午前11時2分 15日(日) = 正午 詳細 = 庶務課 (☎433・7705)

歴史民俗資料館 (☎432・2477)

●第32回平和祈念展「東京オリンピック1964-蕨に聖火がやってきた-」／9月26日まで

中央公民館 (☎432・2530)

●パネル展「ヒロシマ・ナガサキ 原爆と人間」／16日～30日

旭町公民館 (☎432・4053)

●パネル展「蕨と戦争」／4日～16日
●絵本朗読、ミニコンサートの動画配信／10日～31日

西公民館 (☎442・4054)

●パネル展「平和な世の中を目指して」／5日～11日

北町公民館 (☎432・2225)

●パネル展「原爆と人間」／2日～13日
●平和の紙芝居／19日(木) 午前10時 先着30人 申し込み = 同館

南公民館 (☎442・4055)

●パネル展「戦争と平和」／2日～31日

下蕨公民館 (☎441・1560)

●「蕨の成年式ものがたり」紙芝居・お話「続・あのこと」／20日(金) 午後1時半 先着5人 申し込み = 6日～16日に同館 ※紙芝居は2日～31日に展示も実施。

図書館 (☎444・4110)

●資料展示「蕨と埼玉の空襲被害」／31日まで

福祉・児童センター (☎431・7300)

●戦争を語る／14日(土) 午後2時 小学生以上 直接会場へ

夏休みは図書館へ GO!



※撮影時のみマスクを外しています

コロナ禍の夏休みに増えるおうち時間。そのお供に読書は
いかがでしょうか。読書は子どもたちに知識や感動を与え、
心を豊かにしてくれます。

6、7頁では、図書館の概要やおすすめの利用方法を紹介
します。ぜひ、この夏は図書館に足を運んでみませんか。



蕨市立図書館 (☎444・4110)



開館時間／
火～金＝午前10時～
午後6時
土・日・祝日＝午前
9時～午後6時
住所＝南町1-12-1
休館＝原則月曜日

まだ見ぬ新しい本との出会い “図書館”で見つけてみませんか

南町1丁目にある図書館には、約19万冊の図書と、約1万5千点のCDやDVDなどの視聴覚資料があります。吹き抜けの館内は明るく開放的で、読書や勉強に多くの人が利用している人気の場所です。

同館には、子どもたちが本に親しめるよう、図書の約4割、7万冊の児童書があります。毎月、約200冊の新作を入荷しており、児童書コーナーでは季節や時期にあった本をまとめるなどレイアウトも工夫しています。また、毎週、読み聞かせを開催しているほか、参考書を読みながら調べもの学習ができる部屋も設置しています。

本には、知識や経験、思いなどさまざまなものが詰まっております、ページをめくる度、知らない世界が広がっているはずです。この夏は一度、図書館に足を運んで、すてきな本との出会いを楽しんでみてはいかがでしょうか。

続く7月では、児童リーダーが子どもたちにおすすめの利用方法を紹介します。

本の修理ボランティア

第1・3水曜日に傷ついた本の修理を行っています。破れたページにのりを塗り、専用のテープで補修して、本をきれいな状態で皆さんにお届けできるよう活動しています。



本の修理



図書館には、子どもたちが本に親しむための取り組みを支える3つのボランティア団体があります。ここではその活動を紹介します。

図書館を支える
ボランティアの活動

図書館利用の おすすめ

おすすめのポイントを
児童リポーターが
紹介します！

リポーターに挑戦したのは、
本が大好きで毎週、家族で図書館に
通っている富仲さん姉妹。
おすすめの楽しみ方を佐藤館長
に聞きました。



とみなか ゆう き
富仲 優希 さん
(西小学校 2年)

とみなか はる き
富仲 春妃 さん
(西小学校 4年)

Point①

読書感想文におすすめ



カウンター前の特設コーナー
に読書感想文にぴったりの本を
並べています。また、その横に
は図書館にしか置いていない、
歴史や社会などを漫画で学べる
本もあるので、夏休みの宿題に
役立つかもしれません。

Point②

7万冊を超える児童書

蕨は近隣市と比べて児童書の
割合が多く、絵本や紙芝居など
種類もさまざまです。話題の本
や新しく入荷した本は、見つけ
やすいように集めて並べるなど、
子どもたちに楽しんでもらえる
ようにしています。



Point③

読みたい本を探せる！



キーワードや作者別で探すこ
とができ、本棚に並べていない
書庫にある本も調べられます。
パソコンの使い方が分からない
ときは、職員に声をかければ優
しく教えてくれますので、ぜひ
使ってみてください。

～取材後の感想～

読書感想文が楽しみに！

特設コーナーに楽しそうな本がた
くさんあって、読みたくなりました。
おもしろかった本で読書感想文を書
いてみたいと思います。



本探せる便利なパソコン

ふだんは館内を見て回って本を探
していました。作者別に検索できる
のを初めて知ったので、好きな作者
の作品を探して読んでみたいです。



紙芝居の会ケセララン



土曜日に絵本や紙芝居な
どの読み聞かせを開催。物
語に引き込まれる楽しい時
間を過ごしに来てください。
8月の開催日／
7日＝午後2時半と3時
21日・28日＝午後2時半

蕨てんとうむしの会



読み聞かせ



新型コロナウイルスワクチン接種情報

8月では、新型コロナウイルスワクチン接種の関連情報を紹介します。なお、最新情報は市ホームページをご確認ください。



ワクチン接種の最新情報はこちらからご確認ください

予約方法（電話またはインターネット）

電話／集団接種 = 蕨市コールセンター
 （毎日 午前9時～午後5時 ☎050・5577・3712）
個別接種 = 市内医療機関。なお、コロナワクチンナビ（右下参照）で医療機関の予約受付状況が確認できます。

インターネット（予約システム）
 = 右の二次元コードを読み取り、予約をください。



接種会場（集団接種または個別接種）

集団接種（特設会場） / 以下のとおり
 ●保健センター（北町2-12-15）
 日・木曜日 = 午前9時～午後4時半
 土曜日 = 午前10時～午後5時半
 ●東公民館（塚越3-19-13）
 土曜日 = 午前10時～午後5時半

個別接種 / 市内医療機関。詳細については、コロナワクチンナビまたは蕨市コールセンターでご確認ください。



ワクチン接種の予約は、現在、9月分までのおむねいっぱいとなっています。今後、時期を見て10月分以降の予約を開始しますので、広報蕨や市ホームページのお知らせをご確認ください。市では、10月から11月までには、希望する全ての市民の皆さんが接種できるよう取り組みを進めていますので、ご理解いただきますようお願いします。

接種当日の注意点

～3つの確認事項～

①予約内容 予約日、時間、会場をしっかりと確認	②持ち物 接種券、予診票、本人確認書類の3点（予診票は事前に記入を）	③服装 服装は肩を出しやすいもの
----------------------------	---------------------------------------	---------------------

～来場時間～

集団接種において、予約の時間よりも早く来場すると、会場内が混み合い、「密」になってしまいます。予約時間の範囲内にお越しください。

各種問い合わせ先

蕨市のワクチンに関すること = 蕨市新型コロナウイルスワクチン接種事業プロジェクトチーム（平日 午前8時半～午後5時15分 ☎0570・550・443）
 ワクチン全般 = 厚生労働省コールセンター（毎日 午前9時～午後9時 ☎0120・761770）
 ワクチンの副反応 = 埼玉県専門相談窓口（毎日 24時間 ☎0570・033・226）

- 仲間になりませんか
- ▼ 響和の会（和太鼓） 月2～4回（平日） 午後6時～8時半のうち1時間程度 下蕨公民館 月2000円 15～60歳の男女定員2～4人 見学歓迎 入館 ☎41・1560
- ▼ 竹紫館（剣道） 月・水・金曜日 午後6時半 同館（中央212-16） 月2000円 小学生 入今村 ☎090・8414・6860
- ▼ ねこのみみ（お話しで交流） 月1回 正午 市内 500円
- ▲ 北田 ☎432・8501
- ▼ 蕨北町サッカー 土・日曜日：祝日 北小学校 年中～小学生 月1500円～2000円（未就学児は年2000円） 活動時間は確認を 小泉 ☎090・4948・5936
- ▼ 蕨塚越サッカー 土・日曜日：祝日 東小学校か塚越小学校 年長～小学生 月2500円 入福田 ☎090・6040・1060
- ▼ 北町囲碁クラブ 土曜日 午後1時 北町公民館 年1200円 入小林 ☎431・3180

情報ダイヤル

掲載は無料。申し込みは秘書広報課（☎433・7703）へ



市政トピックス

市政に関する情報を

📧お届けします！

2

完成までの安全を祈願 新庁舎建設工事起工式を実施



現在地での建替えに向けて、取り組みを進めている蕨市新庁舎建設事業。旧庁舎の解体が完了し、着工を目前に控えた6月25日には、新庁舎建設工事起工式が行われ、関係者の皆さんが完成までの安全を祈願しました。建設工事は、令和5年度まで行われ、同年秋に供用を開始する予定となっています。今後も市では、市民サービスと災害対応の拠点にふさわしい新庁舎を実現するため、着実に事業を進めていきます。



▲新庁舎イメージ

<スケジュール>

令和3年度	令和4年度	令和5年度
		新庁舎建設工事 令和5年秋 供用開始予定



詳細はこちら

詳細=庁舎建設室 (☎420・8866)



▲57年ぶりに聖火リレーが行われた中山道本町通り

1 思いをつなぐ灯が蕨市へ

東京2020オリンピック聖火リレー

埼玉県1日目の第2区間として、7月6日、スタート地点である中山道本町通りの地蔵の小径(こみち)付近から、ゴールの戸田市役所までの約1820mを10人のランナーが駆け抜け、聖火をつなぎました。当日は感染防止対策を徹底したなかで実施され、沿道の皆さんは手を振ったり、拍手をしたりして、ランナーを応援していました。

なお、下記二次元コードからリレーの様やランナーのインタビューが御覧になれます。



聖火リレーのトーチが中央小学校に！



▲トーチを持った児童に感想を聞くと「多くの人の思いがこもっていて見た目より重く感じました。次は自分がトーチを持って走りたいです」とのこと

7月9日、聖火リレーを直接見られなかった子どもたちのために、第一走者を務めた市内在住の笹渕敏子さんがトーチを持って中央小学校を訪れました。同校の全教室を回り、聖火ランナーに決まったときの心境や勇気を持って挑戦することのたいせつさを伝えるとともに、児童からの質問に答えていました。

- ▼蕨少年少女合唱団 毎週水曜日 午後5時 中央公民館 未就学児・小学生入賞井・☎090・9681・9326
 - ▼蕨ラグビー教室 土曜日 午前9時 東小学校 小学3年生 6年生 月2000円△小林・y.kobarugby@gmail.com
 - ▼メヌエット(ピアノ教室) 隔週木曜日 午前9時～正午 中央公民館 月3000円 初心者大歓迎 経験者も可△布施・☎431・5855
 - ▼ドルチェベビー(リトミック・ベビーマッサージなど) 毎週月曜日 午前10時 南公民館 月1500円 首が据わっている子と親△石山・☎080・5037・4845
 - ▼和楽備ストレッチ・脳トレ&ラジオ体操 絆の会 月・水・金曜日 午前6時15分 城址公園△平田・☎080・4179・6907
 - ▼4時からヨガクラブ 第1・2・4木曜日 午後4時 下蕨公民館 月2400円(体験1回500円)△同館・☎441・1560
 - ▼南囲碁クラブ 火曜日 午前9時半 南公民館 無料 詳しくは同クラブのホームページで確認を△山本・☎432・4543
- 参加しませんか
- ▼蕨断酒会(語らいの会) 3日(火) 中央公民館 13日(金) 南公民館 23日(月) 旭町公民館 午後7時 相談は随時△大住・☎090・2749・9640

願いがかないますように

7月1日、南町児童館で0歳児から3歳児までの親子を対象に、一足早い七夕会が開かれました。一人ずつ鈴を持って、伴奏に合わせて七夕にちなんだ曲を演奏した後、短冊に願い事を書いて、館内に設置された笹ささに飾りつけ。参加した11組の皆さんの願い、かなうとよいですね。



まちの話題

ここでは7月上旬から7月下旬までの話題を紹介します
 カメラマークがついている話題はCATVで放映します

わらびりんごジャム作り

7月2日、さつき保育園の5歳児クラス23人が、園内で採れたわらびりんご20個を使ってジャム作りに挑戦しました。交代で鍋をかき混ぜてりんごを煮込んだ後、完成したジャムをクラッカーにのせて食べた子どもたちは、甘酸っぱい味のとりこになり、何度もお代わりをしていました。



田中啓一前市長の市民葬

6月21日にご逝去された、前蕨市長で名誉市民の田中啓一たなかけいちさんを追悼するため、7月16日、市民会館で市民葬が行われました。式典、一般献花合わせて188人が参列し、故人が生前に蕨市発展のために尽力してきた数々の功績をしのぶとともに、心からのご冥福をお祈りしていました。



「ハローわらび」8月の番組表

市からのお知らせ・地域の話などを送ります

放送時間は、毎日午前9時・正午・午後3時・6時・9時からそれぞれ45分間です。

	7/30(金)~8/5(木)	6(金)~12(木)	13(金)~19(木)	20(金)~26(木)	27(金)~9/2(木)
00	タウンタウン	市政ガイド 新型コロナウイルスに係る蕨市の対応について	夏休み子ども特集①	市政ガイド 新型コロナウイルスに係る蕨市の対応について	タウンタウン
05	エンディングノート制作 ポッチャ体験	タウンタウンワイド	マジック教室 HIPHOPダンス体験教室 レモン電池をつくろう フットサル教室	夏休み子ども特集②	明治安田生命と 連携協定を締結 平和の紙芝居
10	蕨市政なう！	二中生徒がSNSで国際交流 蕨市名誉市民 田中啓一前市長の市民葬 図書館探検隊		押し花で作る工作教室 切り絵でランタン製作 不思議な楽器 アンテナ琴を作ろう	蕨市政なう！
15	日本一のコンパクトシティ蕨へ 着実に前進 市長マニフェスト				着実に推進！ 災害に強いまちづくり
20	探れたてスポット 地域の話が盛りだくさん	特集・ウィークリープラス 夏休み食育講座	平和特集 公民館の催し 平和祈念事業 ～夢・希望・平和～	手話を学ぼう(第5回) 趣味・「な行」編	探れたてスポット 地域の話が盛りだくさん
30	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報

都合により放映内容が変更となる場合があります ご理解ご協力をお願いします 詳細=秘書広報課 (☎433・7703)



蕨市でのワクチン接種については、地元医師会や市民の皆さんのご協力により着実に進んでおり、7月20日時点で、65歳以上の高齢者の皆さんについては、約1万4千人、77%の方が1回目の接種を終え、2回目の接種についても約半数の方が終えています。また、先月14日までに全ての対象者の皆さんに接種券を送し、7月末には全体で、約2万1千人、30%の方が1回



希望する全ての市民の皆さんのワクチン接種に向け全力！

市長 頼高 英雄

目の接種を終える見込みです。予約については、現在受け付けている9月分までは一杯となっておりますが、10月分以降は、今後、時期を見て受付を行う予定です。また、9月分の予約枠拡大についても、現在、検討を進めています。ワクチン接種を迅速に進めていく上での最大の課題は、7月以降、国からのワクチン供給が減少し、今後の見通しが不透明である点ですが、国では、9月末までに必要なワクチンを確保するとしており、蕨市では、国が目標に掲げる10月から11月までに、希望する全ての市民の皆さんが接種を受けられるよう取り組みを進めてまいりますので、ご理解をいただければと思います。

市民と市長の面会日

面会日は毎月第1木曜日。今月は5日です。9月は2日です。時間は午後1時～5時を予定しています。ご希望のかたは秘書広報課（☎433・7701）へご連絡を。

ご当地サイダーを販売中

今年収穫した実を使って製造した、わらびりんごサイダーをスマイラ松原（錦町3-3-27）と市民体育館（北町1-27-15）で販売中です。はじける炭酸と強い酸味が夏に合う1本(200円)をぜひご賞味ください。なお、スマイラ松原では購入者にリンゴに模したクッキーを進呈中です。



誰もが楽しめるスポーツ



白い目標球に自分のチームの球をいかに近づけるかを競うボッチャは、パラリンピックの種目の一つです。7月8日、中央公民館で同館の高齢者学級の皆さん21人がこの競技に挑戦。単純でありながらも奥が深く、会場は大盛り上がりとなりました。



もも 桃ちゃん（3歳4か月）

としかず 利和さん
まいこ 麻衣子さんの長女
塚越5丁目

わが家のアイドル

「天真爛漫で元気いっばいの桃。市民公園に行くとお気に入りの遊具で遊び続けています。一方で私を氣遣い、パパと力を合わせて食器洗いや洗濯のお手伝いをしてくれる優しい一面も。先月の七夕では『ママみたいになりたい』とお願いでいて、涙が出るくらい感激しました。これからも素直で思いやりのある子に育ってほしいですね」と、母親の麻衣子さん。



「日本酒を通じて世界が広がりました」と阿久沢さん

輝いています

ひと

2021 Miss SAKE 埼玉
阿久沢 莉良 さん

日本酒・日本文化を世界へ

見

た目の美しさのみを競うのではなく、日本酒の知識や着付け、生け花といった伝統文化など、幾つもの教育課程を通じて、その取り組みや成長の過程が評価されるMiss SAKE。このコンテストで、2021 Miss SAKE 埼玉に選出されたのが阿久沢莉良さん(22歳・塚越5丁目)です。我が国伝統の食文化である日本酒や日本文化を国内外に発信するアンバサダー(大使)として、3月から活動を始めています。

塚越で育ち、幼いときから塚越稲荷社の盆踊りやおはやしに親んでいた阿久沢さん。一方で、芸術や食など、世界中を魅了するフランス文化への憧れが高まり、高校生のときに留学をします。1年間の海外生活で驚いたのが、日本について多くの人が興味津々だったこと。それを誇りに感じる反面、ときには日本文化に関する知識不足を痛感し、今まで気づけなかった日本の魅力や自らの考え方を見つめ直すきっかけとなりました。

帰国してからも異文化交流を続けるなか、大学進学後に合ったのが同コンテスト。日本女性としての成長と発信の場が得られると、参加を決心します。審査では海外での経験から、日本と世界の懸け橋になりたいという熱意が届き、約2000人の応募者からみごと21人に選ばれ、埼玉代表の座を射止めたのです。

清酒出荷量が常に全国上位に位置する酒どころの代表として、まずは「埼玉といえれば日本酒」といわれるよう、就職活動と並行して県庁や酒造組合を表敬訪問するなど精力的に取り組んでいます。最近では廠の双子織に関心を寄せ、「地元にも魅力的な伝統が息づいています」と、再発見に目を輝かせる阿久沢さん。これからは日本文化の紡ぎ手となるべく、日々精進していきます。

今月の河鍋暁斎記念美術館

天才絵師の作品 蔵にあり

—No.63—



本作品は現在の展覧会で御覧いただけます

暁斎筆「天竺渡来大評判
象の戯遊 道成寺ほか」
文久3年(1863) 恵比須屋板 大判錦絵



詳しい内容は
美術館のホーム
ページをご
参照ください

暁斎は文久3年(一八六三)、板元の恵比須屋庄七と見世物の象を見に行ったことが分かっています。暁斎はその時の写生を基に、象を写実に描いた団扇絵や、このような戯画を描きました。この「象の戯遊」シリーズは現在のところ5枚見つかっていますが、いずれも象が人間さながらの動きで、海外の人々とともに曲芸などを行っています。本図の上の方では、歌舞伎などの「道成寺」で、大蛇となつた清姫が鐘に巻き付く様子を、象の長い鼻を誇張して描いています。

河鍋暁斎記念美術館 開催中

「暁斎が描くいきもの一写生から戯画へ」展
同時開催・特別展「第35回かえる」展

開館=午前10時~午後4時
休館=火・木曜日、毎月26日~末日
ところ=南町4-36-4
入館料=一般600円 高校生・大学生500円
小・中学生300円 65歳以上500円
※65歳以上の人は年齢の分かる物、学生は学生証
をご提示ください
詳細=同館(☎441・9780)



現在の茨城県古河市に生まれる。浮世絵や狩野派を学び、江戸・東京の庶民から人気を博す。明治9年、万国博覧会に肉筆画を出品。14年、内国勲業博覧会で日本画の最高賞受賞。娘の暁翠も日本画家。



かわなべ きょうさい
河鍋 暁斎
天保2年(1831)
~明治22年(1889)